

# 第2回 ぎふ★SHOW★フェスタ オンライン・フェス作品募集

## 障がい者にかかれた舞台芸術の祭典

2024年秋に県内で開かれる第39回国民文化祭と第24回全国障害者芸術・文化祭「清流の国ぎふ」文化祭2024とともに、つなぐ・みらいへ〜清流文化の創造〜に向けての準備が進みつつある岐阜県。昨年度には第1回 清流の国ぎふ 障がい者舞台芸術フェスティバル「ぎふ★SHOW★フェスタ」(県教育文化財団主催)が初めて開かれました。

このフェスタは、第1ステップで動画投稿サイト「YouTube」を活用してオンラインで開催され、第2ステップでは、応募作品の中から選考により5組程度が長良川ホールの舞台上に招待されます。第1回

フェスタは、国際的な障がい者の舞台芸術コンクールであるゴールド・コンサート(地方予選大会にもなり、ゴールドコンサートの主催者であるNPO法人日本バリアフリー協会の協力も得て開催されました。グランプリ受賞者は、第3ステップとして、今秋東京で開催される「第19回ゴールドコンサート決勝大会」へ出場する予定です。

そうした実績も踏まえ、7月からは、第2回ぎふ★SHOW★フェスタのオンライン・フェスの作品募集が始まりました。今回、フェスタへの期待などについて、NPO法人日本バリアフリー協会の員谷代表理事にお話を伺いましたので、ご紹介します。



NPO法人日本バリアフリー協会代表理事

### 貝谷 嘉洋氏

「障がい者」の定義は、障がい者差別をなくし、障がい者に対する偏見をなくし、障がい者に対する理解を深め、障がい者に対する尊重を促すこと。障がい者に対する理解を深め、障がい者に対する尊重を促すこと。障がい者に対する理解を深め、障がい者に対する尊重を促すこと。

日本では、障がい者という人々の生活の場が離れているが現状、芸術はそれを一緒にできる部分があります。このコンサートを通して人々が互いに自然に関わり、共生社会の実現に

私自身が障がい者です。このコンサートは障がい者支援のためというよりも、一般人にその姿を見ていただき、合理的配慮があればいろいろな可能性が広がっていくことを知っていただくために開いています。

2009年(平成21年)からは、NPO法人日本バリアフリー協会を立ち上げ、準備を進めました。ただ、障がい者が寄る方々の音楽の周りに話しても反応はあまりありません。障がい者の方々の音楽を取り入れることにし、「探せ」21世紀のアーティスト・ワンダーと名を付けて、2003年からやっています。3回目からは規模を拡大して1000人規模で開催し、今回からは音楽評論家の川村れい子さんに審査員目録をお願いしています。コロナになる前は海外からの参加もあり、コンサートをきっかけに大手レコード会社からメンターデビューした方も何人かいます。

### 第1回ぎふ★SHOW★フェスタ

第1回のオンラインフェスでは、全国から35作品の応募がありました。今年2月に開催されたオンラインフェスでは、この中から6組が招待され、伸びやかなパフォーマンスを披露し、津佑成さん(岐阜県在住)がグランプリを受賞しました。津さんは今年10月開催の「第19回ゴールドコンサート決勝大会」に出場します。第1回ぎふ★SHOW★フェスタの投票動画やステージの模様は、特設サイトでご覧いただけます。



特設サイト



フィナーレ後に出演者全員で記念撮影

第2回ぎふ★SHOW★フェスタの応募を募っている人は、人前で歌ったり踊ったりすること、さらにはYouTubeに出ることに勇気が必要です。他人に自分の実力がどうもらうのは怖い



第1回に出場した、片腕のギタリスト津佑成さんの演奏

岐阜県内で行うようなイベントが開かれ注目されるのは良いことだと思います。向からか形を聞かれたくないですね。

これまでゴールドコンサートを主催してきた障がい者と、音楽に挑戦することをどう上手に楽しめるのか、手直し、手直しから決勝にかけて見違えるほどレベルアップしている方は多いです。ぜひ、応募してみてください。

これまでもゴールドコンサートを開催してきた障がい者と、音楽に挑戦することをどう上手に楽しめるのか、手直し、手直しから決勝にかけて見違えるほどレベルアップしている方は多いです。ぜひ、応募してみてください。



第1回に出場し、グランプリを受賞した津佑成さん

自分らしく生きられる世界を見つげるために、一歩踏み出す



第1回グランプリを受賞した津佑成さん



2022年 7月1日(金)~9月30日(金) 参加者募集!! 音楽、ダンス、バンドマイム、その他ジャンルを問わず、舞台上で上演できるパフォーマンス動画を1作品のみご応募ください。(3分以上5分以内に限定します。)

応募資格 障がいのある人。障がいの種別不問。(注:障がいの有無にかかわらず) 応募方法 参加者が自身が所属したYouTubeのアカウントに動画をアップロードし、(注:所属する障がい者団体の特設サイト内の応募フォームから応募ください。 https://gifu-fes-plaza.com/ ) 特賞 選考により、5組程度を「オンライン・フェス」のコンクールの出演者としてご招待! (※コンクールの場への参加応募は希望制です。)(2023年1月22日(日) 岐阜県文化プラザ長良川ホールにおいて開催) 選考基準 音楽性・表現力・完成度の高さ・独自性・将来への期待度など 選考委員による選考 (※選考委員は、音楽・美術・映像・メディア・福祉・教育関係者から構成されます。)

歌唱・演奏・演技などを動画撮影し、各自がYouTubeで配信した作品をWEB上で紹介します。応募は簡単!あなたのYouTubeチャンネルにアップして、特設サイトの応募フォームに入力するだけ!

- 動画を撮影します
- YouTubeにアップします
- 特設サイト内の応募フォームに入力します。

https://gifu-fes-plaza.com/

みなさんが立ち上げたYouTubeのアカウントに撮影した演奏・演技の動画をアップロードします。

応募フォームに入力して応募します。YouTube掲載の動画URLを入力して応募完了です。